

平成 20 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社スタートトゥデイ  
代表者名 代表取締役 前澤 友作  
(コード番号 3092 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役経営管理本部長 池田忠史  
(TEL. 043 - 213 - 5171 )

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年 12 月 11 日の東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等の発表時に公表した平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 20 年 3 月期の業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	8,269	1,365	1,341	778	7,045 円 98 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	8,526	1,663	1,620	953	8,630 円 09 銭
増 減 額 (B-A)	257	297	279	175	1,584 円 11 銭
増 減 率 (%)	3.1	21.8	20.8	22.5	22.5
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	6,068	823	814	461	14,024 円 89 銭

#### 2. 修正の理由

平成 20 年 3 月期におきましては、平成 19 年 10 月 24 日から稼働した“ZOZORESORT”が提供するサービスが当社運営サイトのファッション情報メディアとしての側面を強化させたことも含め、当社の提供する商品及びサービスが、会員数の増加に寄与し、そして会員数の増加が売上に結びつくという好循環が生じてきており、業績は順調に推移しております。この結果、売上高につきましては、当初見通しを若干上回る結果を見込んでおります。一方、経費につきましても人件費増加額の削減等により、当初見込んだ経費の発生を抑制することができる見込みであります。これは、自社運営で行って

いる物流拠点 ZOZOBASE における日々の業務改善の積み重ねが効率的な業務運営をもたらし、商品取扱量の増加に伴い見込んでいた人件費の発生を大幅に削減することができたことによるものであります。また、本社及び物流拠点移転・統合計画の一部変更により、旧計画時に発生を見込んでいた現有設備等に関する固定資産除却損 87 百万円（概算値）及び原状復旧費用等の移転・統合に伴う特別損失の発生につきましては、現有設備等に関する固定資産除却損 6 百万円（概算値）に減少する見込みであります。

以上により、平成 20 年 3 月期の業績予想につきまして、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも前回発表予想を上回る数値に修正したものであります。

（注）以上の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上